



2020年7月27日

各 位

埼玉県春日部市赤沼870番地1  
会社名 株式会社 篠崎屋  
代表者名 代表取締役 樽見 茂  
コード番号 2926 東証 第二部  
問合せ先 取締役管理グループ長兼経営企画部長  
兼IR室長 矢立 実  
電 話 048-970-4949

## 2020年9月期通期業績予想及び配当予想の開示に関するお知らせ

当社は、2020年9月期通期（2019年10月1日～2020年9月30日）の業績及び配当予想が公表できる段階となりましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 2020年9月期通期の業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2019年9月期通期実績（A）	百万円 3,136	百万円 53	百万円 55	百万円 34	円 銭 2.43
発 表 予 想（B）	2,876	42	44	20	1.47
増 減 額（B-A）	△259	△11	△11	△13	0.96
増 減 率（%）	△8.3	△21.3	△19.9	△39.4	△39.5

## 2. 通期業績予想の開示理由

業績予想につきましては、天候等の外部変動要因による影響が大きく、予測が困難なため通期業績予想の開示は行っておりませんが、現時点における入手可能な情報や予測に基づき、業績予想の開示が可能と判断いたしました。

当社の売上高の約90%を占める主要事業である小売事業につきましては、本日開示の第3四半期決算短信にも記載のとおり、商品につきましては、「三代目茂蔵」でしか購入することのできない「茂蔵オリジナル商品」を中心に、利益率の良い高付加価値・高価格帯商品の開発及び既存商品の高付加価値・高価格帯への見直しに注力し、顧客単価の上昇と利益の改善に努めておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響等による景気の先行きは不透明な状況となっていることから、お買い得感のある「生活応援企画商品」を強化するなどの対策を講じております。店舗におきましては、「三代目茂蔵」ブランドを「工場直売所」から「豆腐専門店」へと、転換を推し進めております。これらの施策により、顧客単価は前年同四半期を上回っており、顧客数は減少傾向となっております。

以上のことから売上高につきましては、直近の実績をベースに前事業年度の季節指数を使用し策定いたしました。この結果、小売事業における売上高は前事業年度比7.2%減となり、全社ベースの売上高は8.3%減となる見込みであります。

利益面につきましては、利益率の良い高付加価値・高価格帯商品のアイテム数増加や既存商品の価格見直しにより売上総利益率は改善しておりますが、低価格帯の「生活応援企画商品」を強化することを踏まえ、直近の実績を前提に第4四半期会計期間分の費用を見積もり、利益予想を策定いたしました。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、小売事業の店舗において臨時休業や営業時間短縮等を行いました。現時点において当社の業績への影響は軽微であることから、上記の業績予想には新型コロナウイルス感染症の影響は反映しておりません。今後、当社の業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

## 3. 2020年9月期通期の配当予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

	第2四半期末	期末	合計
今回予想		0.00円	0.00円
当期実績	0.00円		
(ご参考) (2019年9月期実績)	0.00円	0.00円	0.00円

## 4. 配当予想の開示理由

当社の利益配分に関する基本方針は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題とし、業績及びその時点での経営状況に応じた成果の配分を配当として実施することを目指すとともに、将来の事業展開に備えて財務体質の強化を図ることに努めることとしております。

当事業年度の期末配当金予想につきましては、基本方針及び上記の業績予想を踏まえ、誠に遺憾ではありますが、期末配当金予想を無配とさせていただきます。

以上